

海風

UMIKAZE

祭 Vol. 09

Chiba-Minato Rehabilitation Hospital Report



Contents

- 2P 新久喜総合病院開院・八千代リハビリテーション病院10周年
- 3P 医療連携懇談会・みなとレポート・防災訓練
- 4P みなとリハの行事
- 5P フラワーアレンジメント・撮影協力をしました!!
- 6P NEW訪問リハビリはじめました!!・行事食
- 7P リハビリテーション科スタッフ紹介・リハ科のイベント
- 8P グループ病院のご紹介

2016
summer

新しいグループ病院が仲間入りしました



平成28年4月1日、埼玉県久喜市に当グループ15施設目となる“新久喜総合病院”(300床)が開院いたしました。



開院式典には、3000名を超えるご来賓の方にお越しいただき、良いスタートを切ることが出来ました。この病院はJA埼玉県厚生連が運営していた急性期病院でしたが、カマチグループが業務を引き継ぎ“24時間365日断らない病院”として生まれ変わりました。1日の救急車受け入れ台数も30台前後となり、開院1か月で、ほぼ満床を迎えることが出来たのは、久喜市の急性期医療を再生させたいという医師をはじめとする職員の強い想いと、地域の皆様の応援や協力おかげだと思います。

そして、私たちが提供できる医療を必要としている患者様の為にも、“手には技術・頭には知識・患者様には愛を”という病院理念のもとにさらなる安心・安全な医療を目指して日々進化し続けていきたいと思います。



八千代リハビリテーション病院が開院10周年を迎えました



九州を母体とするカマチグループは、関東圏における最初の回復期リハビリテーション病院として、千葉県八千代市に八千代リハビリテーション病院を開院いたしました。

開院当初は、まだ回復期リハビリテーションという概念も認知度が低い中でのスタートでしたが、職員の努力や地域連携病院のご協力もあって、このたび10周年を迎えることが出来ました。

『何かあったときには、家族や大切な人をこの病院に入院させたい。そんな病院を作りたい』という職員一人一人の思いが、素晴らしい病院へと成長させ、私たち関東圏グループの基盤となりました。八千代リハビリテーション病院が無ければ千葉みなとリハビリテーション病院も開院することが出来なかつたと言っても過言ではありません。私たち千葉みなとリハビリテーション病院も先輩病院に負けないように努力して、患者様から「この病院でリハビリが出来て良かった」と言っていただける病院作りを目指し、皆様から祝福される素晴らしい10周年を迎えることを願っています。

総務課 城戸 哲也



医療連携懇談会

2016.5.26 千葉脳神経外科病院



2016.6.30 国立病院機構千葉医療センター



当院では日ごろお世話になっている急性期病院の方々にお越しいただき、医療連携懇談会を行なっております。紹介いただいた患者様のリハビリ経過や症例報告を発表させていただき、大変貴重な機会となっております。

その後の軽食を交えた懇親会では、普段お会い出来ない職員の方々と、ゆっくり歓談し交流を深めることができました。この懇親会を通して、さらに地域病院様との連携力を深め、患者様に質の良い安心・安全な医療サービスをご提供していきたいと思います。

Minato Report

褥瘡ケア勉強会

2016年7月21日(木)



おむつの勉強会

8月~9月(5日間)



院内に於いておむつの正しい使用方法についての勉強会を実施しました。おむつの選定の仕方については、患者様の体形や状態によって使用サイズや種類が変わってきます。その判断は現場の看護師やケアワーカーにゆだねられます。

しかしその判断には個人差があり、院内でバラつきが出ます。そのバラつきを無くすには、定期的に勉強会を実施し、おむつの選定や使用方法を院内で統一することが重要になります。

今回はパッドの特徴や実際の吸収量を実演して頂きました。同じ吸収量であっても、吸収スピードの違いで背中や隙間からの尿漏れが少なくなることや、パッド特性や、用途に合ったものを選定し、使用の向きによって尿漏れを大幅に防ぐことが出来るということをご説明頂きました。

おむつを付けるということは、一見誰にでもできる簡単なことに思いますが、その吸収力を最大限に活かすには、ひとりひとりの患者様にあった選定方法や装着方法が大事なことだと、再確認ができます。



防災訓練

未曾有の被害を出した東日本大震災から5年が経ちました。現地で被災され、元の生活が送れない方もいまだに多いと聞いています。津波で多くの建物が流されていく衝撃的な映像は、我々の脳裏に焼き付いているはずなのに、月日が経つにつれてそれは薄れていくのが現実です。この日の防災訓練は、地震発生から津波警報が出た想定で避難訓練を実施しました。地震と津波の訓練は初めてになりますが、スムーズに避難することが出来ました。これも日ごろから訓練していた結果の表れだと思います。これからも繰り返し防災活動に努めて、患者様が安心して入院生活を送れるように努めてまいりたいと思います。



みなとリハの行事

2016
5.13
(金)

お茶会

茶道は日本の伝統文化ですが、様々な流派があり、作法もそれぞれ違うそうです。この日は昨年に引き続き、宗徳流家元、船橋茶道教会会長市角宗久先生と10名のお弟子さんにお越しいただき、病院5階ラウンジでお茶会を開催しました。

普段口にすることの出来ない美味しいお茶をいただき、心が和むひと時となり、患者様にも大変喜んでいただけました。



2016
7.7
(木)

七夕

年に1度の七夕がやってきました。
今年も少し曇り空で天の川を見ることが難しかったようですが、そんな天気を忘れてくられるくらい、きれいに飾り付けられた七夕飾りを見ているだけで元気が出てくる気がします。

多くの皆様から短冊に願い事を書いていただきました。
「自宅に戻りたい」「杖を突かずに歩けるようになりたい」…
短冊にはそれぞれの思いが込められています。お見舞いに来られたお孫さんは「また元気な姿を見せてほしい」と書かれていました。その願い、きっと届きますように(^_^)/



2016
8.9
(火)

千葉みなとリハ納涼祭



夏本番になり、各地で盆踊りや夏祭りが開催されております。当院でも患者様に夏気分を感じて頂きたく、デイルームにて納涼祭を開催いたしました。

艶やかな浴衣姿に変身したリハスタッフと一緒に、参加された患者様も楽しそうに盆踊りを踊っていました。そのほかにも

手作りのパチンコ台、ヨーヨーすくい、射的、ボーリングなども出店し、病院とは思えない楽しいお祭りになりました。

患者様が楽しそうにしている姿が見られて、私たち職員もとても嬉しいです。



フラワーアレンジメント

当院では、患者様やご面会の方を気持ちよくお迎えするために、フラワーアレンジメントを飾っております。生花にしかない自然の色合いや香り、花が一番綺麗に咲く瞬間などを楽しんでいただき、花から四季を感じいただきたいと思います。最近は、生花にそっくりな造花や特殊加工で長持ちさせるブリザードフラワーなどを飾る病院や施設も増えてきました。今後とも、出来る限り生花にこだわり、皆様をお迎えしたいと思います。

患者様より『このお花を楽しみにしているの、花を見ていると気持ちが癒されるわ。いつもありがとうございます』とお声を掛けていただいております。ご来院の際は、ぜひご覧になってください。



1階の白いピアノの前に飾ってあります

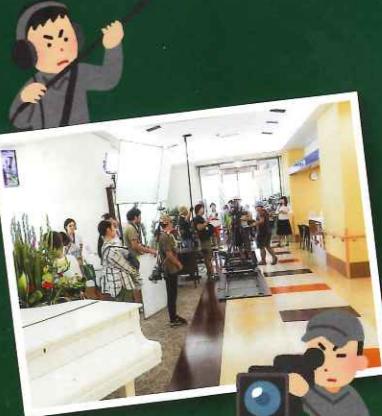


撮影協力をしました!!

当院では、現在使用していない4階病棟にて、テレビ撮影や映画撮影協力をしております。

実績

『中居正広の金曜スマたちへ』の再現VTR	
TBS系	北村晴男弁護士～事件簿～ 石井ふく子プロデューサー～美空ひばりさんとのエピソード～
『きみはペット』深夜ドラマ放送 (開始日は未定)	
フジテレビ系	主演:入山 法子 志尊淳
『はじめまして、愛してます』木曜ドラマ (7/14放送開始)	
テレビ朝日系	主演:尾野 真千子 江口 洋介 余 貴美子 他



放送日などのお知らせは、当院ブログや院内掲示板にてお知らせしております。

NEW

訪問リハビリ はじめました!!



H27年10月～訪問リハビリを開設いたしました。自宅での生活を再開すると入院中には気付けなかった生活のしづらさを感じることがあります。今ある身体能力でより「安全に」「楽に」「長く」生活していく事を目標として、当院の専門的な知識と技術を持ったスタッフがご自宅に伺います。ご自身でできることを増やして家族を楽にさせたい…そんな思い叶えるために、オーダーメイドのリハビリを提案いたします。

【対象となる利用者さま】

- ◆当院退院後、介護保険の認定を受けている方
 - ◆千葉市「中央区」「美浜区」「稲毛区」に居住、または当院から直線距離で8km以内にお住いの方
- ※エリア外の方はご相談下さい

訪問リハビリ担当：吉野・鳴本

行事食

「天ぷら」をメインとした和のメニューです。

当院では月に一度、行事食を提供しています。
今回は5月についてご紹介させて頂きます。

患者様からは「久しぶりの天ぷらで美味しかった!」「美味しいで、嬉しくてお腹いっぱいになりました」などのうれしいお言葉を頂きました。

喜んで頂けるような食事を提供できるよう日々努力していきたいと思います。

メニュー

- ご飯
- 天ぷら盛り合わせ
- ポテトサラダ
- 塩昆布
- 抹茶ようかん

リハビリテーション科 スタッフ紹介



リハビリテーション科
理学療法士 井出 沙矢佳



リハビリテーション科
作業療法士 櫻木 結花



リハビリテーション科
言語聴覚士 沖 一輝

私の趣味は旅行です。理学療法士として働き始め、給料をもらえるようになってからいろいろな所に行きました。思い出に残っている場所は沖縄県の波照間島です。石垣島からさらにフェリーで1時間かかり移動はとても疲れました。しかし、疲れを忘れてくれる綺麗な海がありゆったりとした時間が過ごせます。そして一番の醍醐味は星空です。星空観測タワーがあり星空を見ながら星座の説明を聞く事が出来ます。関東ではなかなか見る事のできない、天の川、たくさんの流れ星、南十字星が見ることが出来ました。今後もいろいろな所に旅行に行く様に仕事を頑張っていきたいと思います。



リハ科のイベント

当院では、いろいろな楽しい企画を考え、患者様やそのご家族様と一緒にご参加いただいております。

セルフストレッチ・リンパマッサージ・体幹トレーニングなどを実施、多くの患者様・ご面会者様にご参加していただき、ご好評いただいております。見学だけでも構いませんので是非多くの方のご参加をお待ちしております。



開催日は掲示板にてお知らせいたします

グループ病院のご紹介

新久喜総合病院



新久喜総合病院は、元はJA埼玉県厚生連が経営する公的病院であり、開設5年の急性期病院でしたが、本年4月1日より巨樹の会に経営移譲されグループ病院の仲間入りをし、「新久喜総合病院」として24時間365日「断らない病院」として生まれ変わりました。

病院概要

開設：2016年4月1日
 診療科目：内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・代謝・糖尿病内科・腎臓内科・神経内科・外科・心臓血管外科(新設)・呼吸器外科・整形外科・脳神経外科・乳腺外科・形成外科・皮膚科・泌尿器科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・救急科
 病床数：300床 一般病棟：194床 ICU：8床 回復期病棟：98床
 看護基準：入院基本料：7対1 回復期：13対1
 看護単位：一般病棟4病棟・回復期病棟2病棟・ICU・手術・外来
 救急搬入患者数：月約600件
 手術件数：月約150件～200件

■所在地 埼玉県久喜市上早見418-1
 ■お問い合わせ先 TEL 0480-26-0033

江東リハビリテーション病院



オープニングスタッフ募集!
総勢200名以上の新規採用を予定!!

募集職種

医師・看護師・准看護師・看護補助者・社会福祉士・薬剤師・管理栄養士

たくさんのご応募お待ちしております!

■所在地 東京都江東区北砂2-15-27 ハビリス西大島201号室
 江東リハビリテーション病院 開設準備室
 ■お問い合わせ先 TEL 03-6880-1555

ホームページのご案内

病院の詳しい内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。
 グループ病院ホームページにもリンクできます。

千葉みなとリハビリテーション病院

<http://minato-reha.com/>



千葉みなとリハビリテーション病院 広報誌

海風 Vol.09

平成28年10月発行

企画
発行所

千葉みなとリハビリテーション病院
広報委員会

千葉県千葉市中央区中央港1丁目17番18号
TEL : 043-245-1555 / FAX : 043-245-1558



電車 千葉みなと駅(JR京葉線・千葉都市モノレール)より徒歩8分

バス 千葉駅西口・千葉ポートタワー行26番のりば「千葉みなとリハビリ病院下車」